

<地域ネットワーク部会：今年度事業計画解説および進捗状況について>

1. 乳がん地域連携クリティカルパスの作成

- 1-1 乳がん地域連携クリティカルパスの運用を開始する。
- 1-2 乳がん地域連携クリティカルパスの改訂を行う。
- 1-3 評価を行う。

2. 胃がん地域連携クリティカルパスの作成

- 1-1 胃がん地域連携クリティカルパスの運用を開始する。
- 1-2 胃がん地域連携クリティカルパスの改訂を行う。
- 1-3 評価を行う。

3. 肺がん地域連携クリティカルパスの作成

- 1-1 肺がん地域連携クリティカルパスの運用を開始する。
- 1-2 肺がん地域連携クリティカルパスの改訂を行う。
- 1-3 評価を行う。

4. 肝がん地域連携クリティカルパスの作成

- 1-1 肝がん地域連携クリティカルパスの運用を開始する。
- 1-2 肝がん地域連携クリティカルパスの改訂を行う。
- 1-3 評価を行う。

5. 大腸がん地域連携クリティカルパスの作成

- 1-1 大腸がん地域連携クリティカルパスの運用を開始する。
- 1-2 大腸がん地域連携クリティカルパスの改訂を行う。
- 1-3 評価を行う。

1～5：

- 5大がん地域連携パスワーキンググループを設置した（資料1）。ワーキンググループにて全体的な運用方法を決定し、現在、各施設で院内体制を構築中。「がん治療連携計画策定料」算定のため連携施設の勧誘や施設基準の届け出書類を作成している。

6. 5大がん地域連携クリティカルパス研修会を企画開催する。

各地区や希望される医療機関で、年に10回を目標に5大がん地域連携クリティカルパス研修会を企画開催する。

- 平成22年8月から平成23年2月までに研修会（10回）を実施することが決定した。

7. 沖縄県がん診療連携協議会のホームページにがん地域連携クリティカルパスの一覧を掲載し、共有する。また、沖縄県がん地域連携クリティカルパス事業への参加医療機関の一覧やワーキンググループの活動報告などを公開する。

- 沖縄県がん診療連携協議会のHP (<http://www.okican.jp/>) に5大がん地域連携パスを掲載した。その他にパス事業への申込書、同意書のひな形、パス事業への参加医療機関一覧を公開した。現在、沖縄県5大がん地域連携パス（雛形）の全県に渡る普及を図るため、専門施設11施設、かかりつけ施設40施設がこの取組みにご協力いただける医療機関として申込まれている。（資料2）

8. がん地域連携クリティカルパス事業に参加する医療機関を対象に、かかりつけ施設が受け入れ可能な範囲を把握するためにアンケート調査を行う。

- 協議未実施。

9. 5大がん以外のがんについての地域連携クリティカルパスを作成する。

- 協議未実施。

10. 学会および厚生労働省の研究班に積極的に参加し、情報収集を行うとともに、地域連携クリティカルパスについて学会等で報告する。

- 第12回日本医療マネジメント学会学術集会（発表）

日程：2010年6月11日（木）～12日（金）

場所：札幌コンベンションセンター

○演題「沖縄県における全県統一5大がん地域連携クリティカルパスの取り組み」

- 第11回日本クリニカルパス学会学術集会（発表予定）

日程：2010年12月3日（金）～4日（土）

場所：愛媛ひめぎんホール

○演題「沖縄県における全県統一5大がん地域連携クリティカルパスの取り組み」

沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会
5大がん地域連携クリティカルパス運用ワーキンググループ構成員名簿

資料1

区 分	氏 名	所 属
琉大病院	下地 英明	第一外科
	白石 祐之	第一外科
	照屋 孝夫	第二外科
	佐村 博範	第一外科
	國仲 弘一	第一外科
	新垣 久美子	地域医療部
	武富 孝子	医療支援課
	増田 昌人	がんセンター
	仲本 奈々	がんセンター
北部地区医師会病院	照屋 淳	外科
	仲村 実和子	連携室
沖縄県立中部病院	上田 真	外科
	嵩下 英次郎	外科
	新崎 博美	地域医療連携室
那覇市立病院	宮里 浩	外科
	友利 寛文	外科
	比嘉 宇郎	外科
	宮国 孝男	外科
	外間 尚美	地域医療連携室
中央保健所	国吉 秀樹	健康推進班長
ハートライフ病院	佐久川 廣	内科
浦添総合病院	蔵下 要	外科
沖縄病院	川畑 勉	外科
豊見城中央病院	大田 守仁	外科
那覇西クリニック	長嶺 信治	外科
各地区医師会	上地 博之 (大北内科胃腸科クリニック)	北部地区医師会
	仲田 清剛 (ちばなクリニック)	中部地区医師会
	平良 豊 (牧港クリニック)	浦添市医師会
	喜納 美津男 (きなクリニック)	那覇市医師会
	城間 寛 (豊見城中央病院)	南部地区医師会
	打出 啓二 (下地診療所)	宮古地区医師会
	新村 政昇 (にいむら内科胃腸科クリニック)	八重山地区医師会

5 大がん地域連携パス事業協力医療機関

< 専門施設一覧 (12 施設) >

		施設名	住所	肺	胃	肝	大腸	乳
北	1	北部地区医師会病院	沖縄県名護市宇茂佐 1712-3	○	○		○	○
	2	沖縄県立中部病院	沖縄県うるま市宮里 281	○	○	○	○	○
中	3	沖縄病院	沖縄県宜野湾市我如古 3-20-14	○	○	○	○	○
	4	中頭病院	沖縄県沖縄市知花 6-25-5	○	○	○	○	○
	5	琉球大学医学部附属病院	沖縄県中頭郡西原町字上原 207	○	○	○	○	○
	6	八重瀬会 同仁病院	沖縄県浦添市城間 1-37-12		○		○	○
	7	浦添総合病院	沖縄県浦添市伊祖 4-16-1				○	○
南	8	南部徳洲会病院	沖縄県島尻郡八重瀬町字外間 171-1	○	○	○	○	○
	9	友愛会 豊見城中央病院	沖縄県豊見城市字上田 25 番地	○	○	○	○	○
	10	沖縄赤十字病院	沖縄県那覇市古波蔵 4-11-1	○	○	○	○	○
	11	那覇西クリニック	沖縄県那覇市赤嶺 2-1-9					○
	12	那覇市立病院	沖縄県那覇市古島 2-31-1	○	○	○	○	○

< かかりつけ施設一覧 (40 施設) >

		施設名	住所	肺	胃	肝	大腸	乳
宮	1	下地診療所	沖縄県宮古島市下地字上地 634-1		○		○	
	2	宮古島徳洲会病院	沖縄県宮古島市平良字松原 552-1	○	○	○	○	○
	3	平良胃腸科・内科	沖縄県宮古島市平良下里 5		○	○	○	
石	4	宮良内科胃腸科医院	沖縄県石垣市字新川 27		○		○	
	5	博愛医院	沖縄県石垣市字大川 179-1	○	○	○	○	○
北	6	やまだクリニック	沖縄県国頭郡本部町字大浜 874-15	○	○	○	○	○
	7	今帰仁診療所	沖縄県今帰仁村字謝名 139 番地	○	○	○	○	○
	8	北部地区医師会病院	名護市宇茂佐 1712-3	○	○		○	○
	9	もとぶ野毛病院	沖縄県国頭郡本部町大浜 880-1					○
中	10	大北内科胃腸科クリニック	沖縄県名護市大北 3-1-48		○		○	
	11	まちなと内科クリニック	沖縄県浦添市牧港 2-46-8	○				
	12	泰山会 まつしまクリニック	沖縄県中頭郡読谷村字瀬名波 894-2		○		○	
	13	富岳会 おやかわクリニック	沖縄県宜野湾市長田 1-29-1	○	○	○	○	
	14	丸勝中央クリニック	沖縄県浦添市大平 1-28-1	○	○	○	○	○
	15	玉城ファミリークリニック	沖縄県中頭郡読谷村字都屋 245	○	○	○	○	○
	16	クリニック宜野湾	沖縄県宜野湾市大山 7-7-22	○	○	○	○	○
	17	しみず内科胃腸科 21	沖縄県浦添市伊祖 2-2-5		○	○	○	
	18	Do.久高のマンマ家クリニック	沖縄県浦添市経塚 633					○
	19	康陽会 仲宗根クリニック	沖縄県沖縄市高原 7-23-14		○		○	
	20	海邦病院	沖縄県宜野湾市字真志喜 2-23-5		○		○	
	21	敬愛会 ちばなクリニック	沖縄県沖縄市知花 6-25-15	○	○	○	○	○
	22	八重瀬会 同仁病院	沖縄県浦添市城間 1-37-12		○		○	○

	23	池原外科胃腸科医院	沖縄県宜野湾市新城 2-40-27	○	○	○	○	○
	24	名嘉村クリニック	沖縄県浦添市伊祖4-2-1	○				
南	25	雄光会 山城消化器内科医院	沖縄県那覇市樋川1-18-22		○	○		
	26	又吉内科クリニック	沖縄県那覇市安里 2 丁目 9-8		○	○	○	
	27	曙クリニック	沖縄県那覇市曙 3-20-14		○	○	○	○
	28	きなクリニック	沖縄県那覇市首里儀保町 1-26-3	○	○	○	○	○
	29	空と海クリニック	沖縄県豊見城市宜保 370	○	○	○	○	
	30	ミラソル のはら元気クリニック	沖縄県那覇市銘苅 3-21-21	○	○	○	○	○
	31	もりクリニック	沖縄県豊見城市宜保 293-1	○	○	○	○	○
	32	なかそね 和 内科	沖縄県那覇市松川 47			○		
	33	豆の木クリニック	沖縄県糸満市字潮平 764-1	○	○	○	○	
	34	禄寿会 小禄病院	沖縄県那覇市小禄 547-1	○	○	○	○	
	35	友寄クリニック	沖縄県那覇市泉崎 2 丁目 2 の 6		○	○	○	
	36	みやぎ内科	沖縄県豊見城市翁長 869	○	○	○	○	
	37	前田胃腸科医院	沖縄県那覇市三原 2-15-12		○	○	○	
	38	和の会 与那原中央病院	沖縄県島尻郡与那原町字与那原 2905	○	○	○	○	○
	39	高里内科胃腸科	沖縄県那覇市寄宮 1-9-24	○	○	○	○	
	40	那覇市立病院	沖縄県那覇市古島 2-31-1	○	○	○	○	○

(平成22年7月30日現在)

平成22年度事業の行動計画

no.	事業名	事業内容	担当者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考		
	【全体イベント】				5/17 幹事会	6/11 ゆんたく会 協議会 講演会 6/12 タウンミーティング	7/7 部会	8/16 幹事会	9/3 ゆんたく会 協議会 講演会 9/4 タウンミーティング	10/25 幹事会	11/19 ゆんたく会 協議会 講演会 11/20 タウンミーティング	12/1 部会	1/17 幹事会	2/4 ゆんたく会 協議会 講演会 2/5 タウンミーティング	3/2 部会			
	【部会イベント】			4/14部会	5/12 部会	6/2 部会 運用ワーキング グループ	7/7 部会	8/4 部会	9/1 部会	10/6 部会	11/3 部会	12/1 部会	1/12 部会	2/2 部会	3/2 部会			
1	乳がん地域連携クリティカルパスの作成	乳がん地域連携クリティカルパスの運用を開始する。乳がん地域連携クリティカルパスの改訂を行う。評価を行う。	宮国 (グループ 長)														平成21年3月に運用ワーキンググループを設置し、4月より順次運用を開始する予定。 12月に評価を行う。	
2	胃がん地域連携クリティカルパスの作成	胃がん地域連携クリティカルパスの運用を開始する。胃がん地域連携クリティカルパスの改訂を行う。評価を行う。	下地 (グループ 長)															平成21年3月に運用ワーキンググループを設置し、4月より順次運用を開始する予定。 12月に評価を行う。
3	肺がん地域連携クリティカルパスの作成	肺がん地域連携クリティカルパスの運用を開始する。肺がん地域連携クリティカルパスの改訂を行う。評価を行う。	照屋 (グループ 長)															平成21年3月に運用ワーキンググループを設置し、4月より順次運用を開始する予定。 12月に評価を行う。
4	肝がん地域連携クリティカルパスの作成	肝がん地域連携クリティカルパスの運用を開始する。肝がん地域連携クリティカルパスの改訂を行う。評価を行う。	白石 (グループ 長)															平成21年3月に運用ワーキンググループを設置し、4月より順次運用を開始する予定。 12月に評価を行う。
5	大腸がん地域連携クリティカルパスの作成	大腸がん地域連携クリティカルパスの運用を開始する。大腸がん地域連携クリティカルパスの改訂を行う。評価を行う。	佐村 (グループ 長)															平成21年3月に運用ワーキンググループを設置し、4月より順次運用を開始する予定。 12月に評価を行う。
6	5大がん地域連携クリティカルパス研修会を企画開催する。	各地区や希望される医療機関で、年に10回を目標に5大がん地域連携クリティカルパス研修会を企画開催する。	佐村															今年度に10回の5大がん地域連携パスの研修会を企画開催する。
7	ホームページにがん地域連携クリティカルパスの一覧を掲載し、共有する。	ホームページにがん地域連携クリティカルパスの一覧やワーキンググループの活動報告などを公開する。	国吉															
8	アンケート調査を行う。	がん地域連携クリティカルパス事業に参加する医療機関を対象に、かかりつけ施設が受け入れ可能な範囲の調査を行う。	高下															
9	5大がん以外のがんについての地域連携クリティカルパスを作成する。	学会および厚生労働省の研究班に積極的に参加し、情報収集を行うとともに、地域連携クリティカルパスについて学会等で報告する。	宮里															平成22年10月より、5大がん以外のがんの地域連携クリティカルパスの作成を開始する。
10	情報収集、学会報告を行う。	学会および厚生労働省の研究班に積極的に参加し、情報収集を行うとともに、地域連携クリティカルパスについて学会等で報告する。	増田															平成21年6月11日日本医療マネジメント学会

平成22年度第2回沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会

日時 : 平成22年5月12日(水) 18:00~19:30
場所 : 琉球大学医学部附属病院 がんセンター
構成員 : 6名
出席者 : 4名
 宮里 浩(那覇市立病院)、佐村 博範(琉球大学医学部附属病院)、
 照屋 淳(北部地区医師会病院)、仲本奈々(琉大病院がんセンター)
欠席者 : 国吉秀樹(沖縄県中央保健所)、増田昌人(琉球大学医学部附属病院)

[報告事項]

1. 平成22年度第1回沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会議事要旨(資料1)
平成22年度第1回沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会議事要旨が承認された。

[協議事項]

1. 5大がん地域連携クリティカルパス事業の申し込みについて(資料2)
事務局より、申込書が完成し、沖縄県医師会を通じて沖縄県内のすべての医療機関へ参加協力と申込書を発送してとの報告があった。現在までの申し込み状況を沖縄県がん診療連携協議会のホームページに公開することが承認された。現在は、かかりつけ施設のみを公開することが決定した。専門施設側の医療機関や希望のある医療機関には、5大がん連携パス一式の書類をCDで送付することとなった。
2. 各拠点病院から連携パスの状況報告
各拠点病院から5大がん連携パス現状について報告があった。
3. 運用ワーキング構成員が決定(資料3)
事務局より、各地区医師会より推薦予定の7名が決定したとの報告があった。
4. 平成22年度第1回5大がん地域連携クリティカルパス運用ワーキングの議題調整(資料4)
平成22年度第1回5大がん地域連携クリティカルパス運用ワーキングの報告・議題として以下の事項を追加することが承認された。
 - ・5大がん連携パスの申込書の送付と申し込み状況について
 - ・本部会が行っている5大がん連携パスの申し込みと診療報酬の届出について
 - ・同意書作成の報告
 - ・専門施設側の基準について
 - ・5大がん連携パス運用にかんする疑問点、不都合な点など
5. 部会委員連絡先一覧(資料5)
都道府県がん診療連携拠点病院である琉大病院から1名(下地英明委員)、地域がん診療連携拠点病院の沖縄県立中部病院から1名(嵩下英次郎委員)を追加することが承認された。
6. 次回の開催日程について
今回は平成22年6月2日(水)に平成22年度第1回5大がん地域連携クリティカルパス運用ワーキングを行うことが承認された。
7. その他
パスデータの配布や改訂後にスムーズにデータのやり取りを行うため、沖縄県がん診療連携協議会のホームページの中の5大がん連携パスのサイトをユーザー登録ログイン制にし、登録したユーザーには5大がん連携パスのデータをホームページ上でダウンロード出来るようにしてはどうかとの意見があった。

平成22年度第3回沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会
及び平成22年度第1回5大がんクリティカルパス運用ワーキンググループ議事要旨

日時：平成22年6月2日（水） 19:00～20:20

場所：琉球大学医学部附属病院 管理棟 小会議室

部会構成員：6名 WG構成員：32名

部会出席者：5名

国吉 秀樹（中央保健所）、増田 昌人（琉大病院）、佐村 博範（琉大病院）、照屋 淳（医師会病院）、
仲本 奈々（琉大病院）

WG出席者：24名

国吉 秀樹（中央保健所）、上地 博之（北部地区医師会）、仲田 清剛（中部地区医師会）、
平良 豊（浦添地区医師会）、喜納 美津男（那覇市医師会）、城間 寛（南部地区医師会）、
打出 啓二（宮古地区医師会）、照屋 淳（医師会病院）、仲村 実和子（医師会病院）、
嵩下 英次郎（中部病院）、新崎 博美（中部病院）、友利 寛文（市立病院）、比嘉 宇郎（市立病院）、
宮国 孝男（市立病院）、外間 尚美（市立病院）、川畑 勉（沖縄病院）、大田 守仁（豊見城中央病院）、
長嶺 信治（那覇西クリニック）、下地 英明（琉大病院）、照屋 孝夫（琉大病院）、
佐村 博範（琉大病院）、知念 久美子（琉大病院）、武富 孝子（琉大病院）、増田 昌人（琉大病院）

部会欠席者：1名

宮里 浩（那覇市立病院）

WG欠席者：8名

白石 祐之（琉大病院）、國仲 弘一（琉大病院）、仲村 美和子（医師会病院）、上田 真（中部病院）、
宮里 浩（市立病院）、佐久川 廣（ハートライフ病院）、蔵下 要（浦添総合病院）、
新村 政昇（にいむら内科クリニック）

[議題事項]

1. 5大がん地域連携クリティカルパスの作成報告（参考資料）
5大がん地域連携クリティカルパスの作成経緯や完成したパスについて報告があった。また、2009年12月から2010年3月の期間に離島での4回を含めて合計14回の「5大がん地域連携クリティカルパス研修会」を開催したことが報告された。
2. 5大がん地域連携パスのホームページでの公開について（資料1）
沖縄県がん診療連携協議会（<http://www.okican.jp/>）のホームページに、沖縄県の5大がん連携パス事業への申込書、5大がんの連携パス本体、同意書のひな形、5大がん地域連携パス事業協力医療機関の一覧を公開していることが報告された。
3. 5大がん地域連携パス事業の申し込み状況について（資料2）
2010年6月2日現在で、専門施設13施設、かかりつけ施設33施設の申し込みがあることが報告された。
4. 診療報酬について（資料3）
5大がん地域連携パス関連の算定をするためには、各施設で施設基準の届出が必要で、沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会が行っている5大がん地域連携パス事業への申し込みとは異なることが報告された。委員より、診療報酬について知らないクリニックも多く、沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会よりアナウンスしてはどうかとの意見があった。沖縄県医師会や地区医師会を通じてアナウンスしていくことを検討することとなった。
5. 同意書について（資料4）

地域ネットワーク部会で5大がん地域連携クリティカルパス適用の同意書のひな形を作成したことが報告された。沖縄県がん診療連携協議会のホームページに公開しており、Wordでダウンロード可能となっている。

6. 専門施設の基準について（資料5）

谷水班が示しているがん診療の機能分担表では、専門的ながん診療を行う施設の役割として、手術や化学療法、放射線治療の実施、かかりつけ施設の役割として、術後症状コントロールなどがあげられている。それをもとに現在の沖縄県の専門施設側医療機関一覧の確認を行い、不明な施設は直接確認し分類しなおすことが承認された。

7. 次回開催日程について

今回は平成22年9月1日（水）に平成22年度第2回5大がん地域連携クリティカルパス運用ワーキングを行うことが承認された。

8. その他

- (1) 5大がん地域連携クリティカルパスの今後の予定として、当面は現在出来ている5大がんの術後フォローパスのみ運用を行うことが承認された。
- (2) 5大がん以外の要望の多いパスについては、並行して作成を開始することとなった。
- (3) 沖縄県の5大がん地域連携パス事業への申し込みに関するお問い合わせは、沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会事務局で行うこととなった。
- (4) 昨年に引き続き「5大がん地域連携クリティカルパス研修会」を開始するところが承認された。
- (5) 開催スケジュールは沖縄県医師会と沖縄県がん診療連携協議会のホームページに掲載することとなった。